

令和 8 年度群馬県 DX 推進・AI 活用リスキリング事業 募集要項

募集期間：令和 8 年 4 月 21 日（火）～6 月 5 日（金）

※本事業は「令和 8 年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用しています。

1 事業趣旨・目的

少子高齢化による労働人口の減少や生成 AI に代表されるデジタル技術の革新など、企業・労働者を取り巻く社会環境は大きく変化しています。企業が事業を継続し、更なる成長を遂げるためには、生産性の向上やイノベーション、付加価値を生み出す人材の育成が重要です。また、働き手一人一人においても、職場におけるデジタル技術の導入が進むことで、働き方や必要なスキルが変化し、新たな知識・スキルの習得が求められています。

令和 8 年度群馬県 DX 推進・AI 活用リスキリング事業（以下「本事業」）では、生成 AI をはじめとするデジタル技術の活用による生産性の向上や新たな事業展開を目的とする県内企業のリスキングを支援し、企業主体のリスキングの好事例を創出し、県内全体へのリスキングの取組拡大を図ります。

※企業主体のリスキングとは

本事業では、「DX への対応、新たな事業分野への挑戦など、企業が成長し続けるために、企業が実施責任を持ち、従業員に対して今後必要となる新しい知識やスキルを学ばせること」と定義して推進しています

2 募集対象（10 社）

群馬県内に本社または主たる事業所を有する企業で次の①～⑧の全ての要件に該当する企業

- ① 雇用保険適用事業所の事業主であること
- ② リスキングに取り組む時間は、原則、就業時間内であること
- ③ リスキングに取り組む目的、解決したい業務課題が設定されていること
- ④ 応募規約を確認の上、業務での実践を目的にリスキングに取り組むことができること
- ⑤ 受講者として、1 社あたり 3 名以上（最大 5 名まで）の従業員が参加できること
- ⑥ 管理者として、1 社あたり 1 名以上の責任者を置くことができること
※管理者は受講者の学習状況を把握・フォローを行います。
受講者が管理者を兼務することも可能です。
- ⑦ リスキングに取り組むモデル企業として、リスキングの普及に向けて、群馬県が実施する広報等に協力できること
- ⑧ 厚生労働省「人材開発支援助成金」の活用希望があること

3 こんなお悩みをお持ちの企業におすすめです。

- ① 社員に AI 活用、DX 推進や業務効率化の手法を学ばせたい
 - ② 社員にスキルアップの機会を与えたいが、学習時間・費用の確保が難しい
 - ③ リスキングで社員の成長を促し、企業・組織の業務効率化や生産性の向上につなげたい
- 本事業は、こうした課題を抱える企業様に向けて、「学びと実践」、「助成金活用支援」までをワンストップで支援します。

4 応募方法

右に記載の QR コードもしくは、ぐんま電子申請受付システムからお申し込みください。【ぐんま電子申請受付システム】<https://logoform.jp/f/4mZSR>

※本事業に応募する前に、必ず群馬県ホームページ掲載の「応募規約」をご確認ください。

群馬県ホームページは「令和 8 年度群馬県 DX 推進・AI 活用リスキリング事業」で検索してください。



応募フォーム

令和 8 年度群馬県 DX 推進・AI 活用リスキリング事業



5 募集期間

令和8年4月21日（火）から6月5日（金）まで

6 本事業に参加するにあたっての留意事項

(1) リスキングプログラムの受講費用は参加企業の自己負担です。

- ・リスキングプログラムの受講費用は参加企業の自己負担となりますが、「人材開発支援助成金（事業展開等リスキング支援コース）」によって経費助成を受けること、また、同時双方向型の通信訓練では受講時間に応じた賃金助成を受けることも可能です。

ただし、助成金を受けるためには、群馬労働局に対し、「人材開発支援助成金」の受給手続き（計画提出・支給申請など）を実施することが必要です。

なお、リスキングプログラムの企業負担額（目安金額）は以下のとおりです。

・定額制サービスによる訓練	21,175円（税込）/1名	－ 経費助成○
助成金活用の中小企業の場合（経費助成率75%）	：実質負担額	5,300円/1名
・同時双方向型の通信訓練（12時間想定）	165,000円（税込）/1名	－ 経費助成○／賃金助成○
助成金活用の中小企業の場合（経費助成率75%、賃金助成1時間あたり1,000円）	：実質負担額	41,250円/1名

※金額はプログラム内容、参加人数により変動があります。また、助成金が受理された場合の仮定の試算です。金額を保証するものではありません。

(2) 群馬県が実施する広報に協力いただきます。

- ・参加企業は、群馬県がリスキングの取組拡大を図るために実施する広報（群馬県ホームページ等において参加企業名や取組内容等を公表）に協力をお願いしますので、あらかじめ、ご了承ください。

(3) 参加企業の責任で受講環境のご用意をお願いします。

- ・参加企業はリスキングプログラムの受講にあたり、受講者1人あたり1台のパソコン、タブレット等の情報端末、Webカメラ、マイクおよびネットワーク環境の準備をお願いします。
- ・オンライン動画研修（eラーニング）の受講にあたっては、受講者1人につき1つのメールアドレスの登録が必要です。共有のメールアドレスは使用できません。

7 参加企業（モデル企業）への支援内容

本事業では、運営企業である（株）ベネッセコーポレーション（以下「運営企業」という）が以下の流れで参加企業のリスキングを支援します。

支援内容1 参加企業別の学習計画書の作成支援

- ・参加企業の事業内容や業務課題を踏まえ、運営企業が各参加企業に適した学習計画書の作成を支援します。

支援内容2 リスキングプログラムの提供（有料）

- ・運営企業は各参加企業の従業員に対し、学習計画に合わせたリスキングプログラムを提供し、学習を伴走支援します。
- ・リスキングプログラムの内容は以下を予定しています。
 - ①オンライン動画研修（定額制サービスによる訓練）
業務効率化カリキュラム＋企業・個人別カリキュラム
 - ②オンライン集合研修（同時双方向型の通信訓練）
業務効率化 実践ゼミ

（注意）リスキングプログラムの実施に係る費用は参加企業の負担となります。

※学習開始1か月前までに、参加企業は群馬労働局に対し、厚生労働省が実施する「人材開発支援助成金（事業展開等リスキング支援コース）」の申請手続きを行い、リスキングプログラム受講終了後の支給審査において支給決定された場合、リスキングプログラムの実施に係る経費の助成（中小企業：75%/大企業：60%）を受けることができます。

- ・詳細は[厚生労働省ホームページ「人材開発支援助成金」](#)をご確認ください。

支援内容3 リスキリングの取組効果の検証・共有

- ・運営企業が各参加企業に対し、リスキリングの取組効果を検証し、フィードバックを実施します。また、各参加企業には本事業終了時に開催する取組報告会に参加し、取組内容や成果をご報告いただくことで、参加企業同士で情報共有を図ります。

8 本事業の流れ ～学びと実践、助成金活用までをワンストップで支援～

本事業は、以下の流れに沿って進めます。

4月～6月	参加企業の募集・選考 <ul style="list-style-type: none">・参加申込期限の6月5日までにご応募ください。※応募多数の場合は、6月中旬までに各応募企業に選考結果をご連絡します。
7月～8月	学習計画の策定・事前支援 <ul style="list-style-type: none">・受講者向け説明会・学習計画相談会の実施・レコメンドツールや個別相談を活用し、受講者一人ひとりに最適な学習内容を選定・管理者には、人材開発支援助成金の計画届の説明会や申請書類の準備等を支援
9月～ 翌年1月	リスキリングプログラムの実施（学びと職場実践） <ul style="list-style-type: none">・オンライン動画学習（個別カリキュラム）：業務効率化のほか新事業創造などの内容を柔軟に学習・オンライン集合研修（全6回／1回2時間）：業務改善施策の立案と実践を推進・受講者に対してラーニングパートナー（学習伴走者）が月1回の面談とチャットで学習を伴走支援・管理者向けに他社との情報交換会や面談機会を提供
翌年1月 ～3月	リスキリングの取組成果の振り返り・可視化、参加企業間での共有 <ul style="list-style-type: none">・受講終了後のアンケートと学習データ分析により、取組成果を可視化・取組報告会（オンライン+会場開催）を実施し、参加企業間で取組成果を共有・管理者向けには、人材開発支援助成金の支給申請の説明会や書類作成支援を実施

9 よくあるご質問（FAQ）

Q1. 忙しい社員でもリスキリングプログラムを受講できますか？

A1. オンライン学習は数分単位で区切られており、スキマ時間でも無理なく受講可能です。オンライン集合研修も全6回（1回2時間）で、計画的に取り組んでいただけるよう設計しています。

Q2. AI や DX に詳しくない社員でもオンライン動画学習や集合研修についていけますか？

A2. 初心者向けの講座も充実しています。さらにラーニングパートナー（学習伴走者）が面談を通じて、受講者におすすめの学習動画を紹介するなど、受講者の理解度に応じて、丁寧に学習をサポートします。

Q3. 受講者として参加する社員の人数が少なくても大丈夫ですか？

A3. 複数名で参加いただくことで、受講者間で学習内容の共有や業務で実践に結びつけやすくなることから、1社あたり3名以上（最大5名まで）の参加をお願いします。

Q4. 自社では生成 AI 利用に関する社内規定や社内方針は定めていないが、どうしたらよいですか？

A4. 本事業参加にあたり生成 AI 活用は必須ではありません。また、生成 AI 活用にあたってのリスクや注意事項等（生成 AI リテラシー）を扱う講座もご用意していますので、受講を契機に社内検討を進めていただく形でも差し支えありません。

Q5. オンライン集合研修で利用する生成 AI の種類（ChatGPT、Gemini、Copilot など）は自社で選択可能ですか？

A5. 企業様により利用可能な生成 AI ツールや環境が異なる前提のため、講師側で特定の生成 AI に限定することはありません。各社様の環境に合わせてご使用ください。

Q6. 昨年度（R7）事業の参加企業の取組内容を見ることはできますか？

A6. はい、リスキリングプログラムの学習内容は異なりますが、前年度事業に参加した企業の「取組事例集」がありますので、記載の QR コードもしくは下記 URL からご覧ください。

【令和7年度群馬県 DX 推進人材育成リスキリング・モデル企業創出事業】

<https://www.pref.gunma.jp/site/reskilling/699357.html>



令和7年度事業HP

10 問合せ先

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

群馬県 産業経済部 労働政策課 人材活躍支援室 リスキリング推進係

◆電話：027-226-3403 ◆E-mail：rouseika@pref.gunma.lg.jp